

第64回岡山・香川連合海区  
漁業調整委員会議事録

令和7年2月17日（月）

## 第64回 岡山・香川連合海区漁業調整委員会議事録

1 開催日時 令和7年2月17日（月）午後2時00分から午後2時29分

2 開催場所 岡山県岡山市北区駅前町二丁目3番31号  
サン・ピーチOKAYAMA

3 委員総数及び出席委員数

委員総数 20名

出席委員数 19名

4 出席委員

### 【岡山海区】

|     |        |
|-----|--------|
| 会 長 | 井本 瀧雄  |
| 委 員 | 柴田 悟   |
| 委 員 | 豊田 安彦  |
| 委 員 | 國屋 利明  |
| 委 員 | 佐上 一彦  |
| 委 員 | 松下 勘次  |
| 委 員 | 小谷 基   |
| 委 員 | 平田 晋也  |
| 委 員 | 三宅 秀次郎 |
| 委 員 | 栗田 睦   |

### 【香川海区】

|     |        |
|-----|--------|
| 会 長 | 北尾 登史郎 |
| 委 員 | 北野 廣治  |
| 委 員 | 三木 正幸  |
| 委 員 | 小見山 秀基 |
| 委 員 | 森 勝喜   |
| 委 員 | 志摩 由紀子 |
| 委 員 | 松本 伊三郎 |
| 委 員 | 嶋野 勝路  |
| 委 員 | 筒井 由果  |

5 関係出席者

### 【岡山海区】

農林水産部水産課

課 長

石飛 博敏

総括参事

濱崎 正明

(兼事務局次長)

主 幹

弘奥 正憲

主 幹

村山 史康

技 師

上仲 慶和

海区委員会事務局

局 長

下坂 泰幸

書 記

日比野 康郎

【香川海区】

|               |                  |       |
|---------------|------------------|-------|
| 農政水産部水産課      | 課長               | 柏山 浩史 |
| 農政水産部水産課漁業調整室 | 室長補佐<br>(兼事務局次長) | 藤原 宗弘 |
|               | 主任               | 秦 正樹  |
|               | 技師               | 丸山 俊輔 |
| 海区委員会事務局      | 局長<br>(兼漁業調整室長)  | 植田 豊  |
|               | 書記               | 小林 武  |

6 傍聴者

中讃西部漁業協同組合 志摩勇紀、細川佳輔

7 付議事項及びその結果

第1号議案 令和7年度における各種漁業の入会調整について  
(結果) 原案どおり決定した。

8 議事の概要

**下坂局長（岡山海区）**

皆様お揃いになりましたので、ただ今から第64回岡山・香川連合海区漁業調整委員会を開催させていただきます。

私は岡山海区漁業調整委員会事務局の下坂と申します。しばらくの間、進行役を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

まず最初に、当連合海区漁業調整委員会の委員定数は、岡山海区及び香川海区各10名の合計20名となっております。本日は19名の出席がございますので、事務規程第6条第1項の規定により、本委員会の会議が成立しておりますことを御報告申し上げます。

それでは、開会にあたりまして両海区の会長より御挨拶をいただきたいと存じます。

まず、岡山海区の井本会長、御挨拶をお願いいたします。

**井本会長（岡山海区）**

こんにちは。岡山海区の井本でございます。今年は、岡山県が開催県でございますので、開会にあたり一言御挨拶申し上げます。

本日は、両海区の委員及び関係者の皆様には、大変お忙しい中、御出席いただきありがとうございます。特に香川県の皆様には、岡山までお越しいただき、ありがとうございました。

さて、岡山、香川の入漁にあたりましては、これまでも様々な問題がありましたが、委員の皆様方の御尽力により、円満に解決されてまいりました。

隣接する両県の漁業者が、お互いに安心して操業でき、また両県の漁業が発展していきますよう、今後とも、よろしくお願いいたします。

本日は、令和7年度の入会調整について協議していただきますが、スムーズに議事が進みますよう御協力をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、開会の挨拶とさせていただきます。

#### **下坂局長（岡山海区）**

ありがとうございました。続きまして、香川海区の北尾会長、御挨拶をお願いいたします。

#### **北尾会長（香川海区）**

皆様こんにちは。香川海区の北尾でございます。本日は、岡山海区の井本会長をはじめ岡山海区の委員の皆様、こちらの方に御案内いただきまして本当にありがとうございます。また事務局の皆様、会場設営等に御尽力いただきましてありがとうございます。またお集まりの皆様、両県の漁業調整、更には水産振興に御尽力いただいておりますことに心より敬意を表する次第でございます。

一昨日、昨日と非常に暖かかったのですが、また今日から寒くなるということで今週一週間は寒波のようでございます。地球温暖化と言われており夏は猛暑ですが、毎年冬は暖冬という訳ではないようでございます。特に日本海側は北風により大変雪が多いということでございます。これも日本海の海水温の上昇で水蒸気が多く、そのため雪も多いということでございます。海水温の上昇ということで、日本全体で獲れる魚もどんどん変わってきているという状況です。北海道ではブリが非常にたくさん獲れたり、フグも獲れ出した一方、サケが減少するなど色々な影響がございます。瀬戸内海でも冷水性の魚介類が少なくなり厳しい状況が続いております。一方、今年はノリ養殖の方が非常に成績が良かったということで、良い面悪い面あろうかと思えます。いずれにいたしましても両県の漁業がますます発展されることを祈念し、またお集まりの皆様の御健康を祈念して、簡単ではございますが御挨拶と変えさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

#### **下坂局長（岡山海区）**

ありがとうございました。続きまして、開催県の岡山県農林水産部水産課、石飛課長から御挨拶申し上げます。

#### **石飛課長（岡山県水産課）**

岡山県水産課長の石飛でございます。岡山・香川連合海区漁業調整委員会の開会にあたりまして開催県を代表し、一言御挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素から、漁業調整はもとより水産業の振興に御尽力を賜り、厚く御礼

を申し上げます。また香川海区の委員の皆様方、並びに香川県の方々におかれましては、大変お忙しい中、岡山までお越しいただき誠にありがとうございます。本日、64回目の連合委員会を迎えることができましたのも、これまでの諸先輩方の御尽力や、ここにおられます委員の皆様方の御理解の賜であると考えておりまして、改めて厚く御礼を申し上げます。

さて、今さら申すまでもございませんが、漁業者の減少や水産物の消費低迷など水産業を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いております。特に海域の栄養塩濃度の低下や海水温の上昇など、大変厳しい漁場環境のなかで、国民への食料安定供給のため、日々努力を続けておられる漁業者の皆様方に対しまして、改めて敬意を表したいと思います。

香川県の皆様方とは資源管理や栽培漁業を始め、これまで様々な分野で連携を図ってまいりましたが、両県水産業の発展に向け引き続き御協力の程よろしくお願い申し上げます。

結びに当たりまして、本日の入漁協定が円満に整い、両県の漁業が末永く発展するよう心から祈念いたしまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

#### **下坂局長（岡山海区）**

続きまして、香川県農政水産部水産課、柏山課長様から御挨拶をお願いいたします。

#### **柏山課長（香川県水産課）**

ただ今、御紹介いただきました香川県水産課の柏山でございます。本日は両海区の委員の皆様方、大変お忙しいところ、また寒さ厳しいところ御出席いただきましてありがとうございます。訪問県を代表いたしまして一言御挨拶を申し上げたいと思います。

両県の委員の皆様方におかれましては、日頃より漁業調整はもとより水産業の振興に御尽力いただいておりますことを心から御礼申し上げます。岡山・香川連合海区漁業調整委員会でございますが、本日が64回ということで半世紀を超えて両県漁業者の操業機会の確保や、入会海域における円満操業について、その時々漁業調整の変化や操業状況に応じて両海区の委員の皆様方、また漁業者の皆様方が協議し協定の内容を見直すなど、先人達が大変御苦労しながら取り組まれてきたものでございまして、この海域の漁業生産の発展や水産資源の管理に関して努力されてきたことにつきまして、深く敬意を表するものでございます。

さて皆様方の生活の場でございます瀬戸内海でございますが、漁業生産の場として重要な役割を担ってございます。しかしながら近年の海域環境の変化によりまして、カレイ、エビ、タコのようないわゆる底物と言われる魚の漁獲量が激減している状況でございます。この瀬戸内海を再び豊かにしていくために、色々と取組を進めていく必要があると考えております。香川県では藻場造成や海底耕耘などの豊かな海を取り戻す取組を中長期的な取組としてやっていこうと考えておりますので、皆様方におかれましても御

協力をいただければと思いますし、岡山県の行政、研究機関の方々とも協力をしながら連携しながらやっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

結びに当たりまして、入漁協定が無事締結されますことを祈念いたしますとともに、両県漁業者の大漁と操業安全を祈念いたしまして、簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

#### **下坂局長（岡山海区）**

ありがとうございました。次に、各県事務局より委員の御紹介をさせていただきます。

まず、私の方から岡山海区の委員を御紹介させていただきます。

まず御挨拶のありました井本委員でございます。続きまして柴田委員、豊田委員、國屋委員、佐上委員、松下委員、小谷委員、平田委員、三宅委員、最後に栗田委員でございます。

#### **下坂局長（岡山海区）**

続きまして、香川海区事務局の植田局長から香川海区の委員の御紹介をお願いいたします。

#### **植田局長（香川海区）**

それでは香川海区漁業調整委員会の委員を紹介したいと思います。まず、北尾委員でございます。続きまして北野委員、三木委員、小見山委員、森委員、志摩委員、松本委員、嶋野委員、最後に筒井委員でございます。

橋本委員は所用により本日欠席しております。

#### **下坂局長（岡山海区）**

ありがとうございました。なお、事務局及び県職員の出席者につきましては、資料の2ページに出席者名簿を付けておりますので、ご覧いただければと思います。

それから御報告でございますが、本日、2名の傍聴者が出席でございます。

続きまして、当連合海区委員会の会長でございますが、第39回連合委員会の取り決めに よりまして、開催海区の会長が務めることになっております。本日の連合委員会の会長は岡山海区の井本会長、会長代理は香川海区の北尾会長が務めることとなりますので、よろしくお願いいたします。

次に、議長の選出でございますが、慣例に従いまして連合海区会長が務めることになっておりますので、井本会長、以後の議事進行についてよろしくお願いいたします。

#### **井本議長（岡山海区）**

これより議長を務めさせていただきます。委員の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

議事に入ります前に、議事録の署名委員を私の方から指名させていただきます。岡山海区の豊田委員さん、香川海区の森委員さん、よろしくお願いいたします。

それでは、これより議事に入ります。第1号議案の「令和7年度における各種漁業の入会調整について」を上程いたします。最初に岡山海区から説明をお願いします。

## 日比野書記（岡山海区）

岡山海区事務局の日比野と申します。よろしくお願いいたします。

資料3ページをお願いします。令和7年度の岡山・香川連合海区入漁協定表（案）のうち、岡山海区から香川海区への入漁内訳でございます。表の左の方から、地区名、漁業種類、統数、組合別内訳、漁業時期、操業区域、令和6年度の許可実績及び備考となっております。資料に沿って、上から順に漁業種類、統数を中心に説明させていただきます。

まず、東部地区、玉野市以東の関係組合でございます。小型機船底びき網、胸上19統、日生町他8組合で241統、たまの12統。さわら流しさし網、たまの30統、胸上2統、日生町、邑久町、牛窓町、朝日で72統、牛窓町、朝日で15統。まながつお流しさし網、胸上、たまので4統。たこつぼなわ、胸上3統。いいだこつぼなわ、胸上1統。まきえ釣り、たまの7統。まだこ釣り、たまの5統でございます。

続きまして、4ページをお願いします。中部地区、倉敷市児島地区関係組合でございます。小型機船底びき網、児島他5組合で135統、児島31統。ごち網、児島、下津井、下西で9統、児島1統。いかなご込網、第一田之浦吹上他4組合で計6統。餌料いわし込網、第一田之浦吹上他4組合で6統。いか込網、児島ほか4組合で9統。まながつお込網、児島他4組合で9統。大型込網、児島、下西で2統でございます。

続きまして5ページをお願いします。さわら流しさし網、児島他5組合で23統。まながつお流しさし網、児島他4組合で11統。かに建網、第一下津井1統。ままかり巻きさし刺網、第一下津井3統。たこつぼなわ、第一田之浦吹上、第一下津井、下津井、下西で22統。第一田之浦吹上、下津井で3統。いいだこつぼなわ、第一田之浦吹上、下津井、下西で10統、第一下津井1統、第一下津井1統、下西1統、第一下津井2統でございます。

続きまして、6ページをお願いします。あなご延なわ、児島、第一田之浦吹上、本田之浦吹上で9統。児島他5組合で20統。たいらぎ潜水器、23統。みるくい・なみがい潜水器、備讃瀬戸たいらぎ・みるくい潜水器漁業同業組合で決定した統数。点火いさり、第一田之浦吹上、本田之浦吹上、下西で7統、児島1統でございます。たいらぎとみるくい・なみがいにつきましては、資料の11ページと12ページに令和6年度の実績を付けております。

11ページをお願いします。たいらぎ潜水器の実績でございます。下の表をご覧ください。岡山海区から香川海区への入漁統数が4統、次に、12ページの下表にみるくい・なみがい潜水器の岡山海区から香川海区への入漁統数を記載しておりますが、同じく4統となっております。

続きまして、7ページをお願いします。かにすくい網、児島他4組合で40統。まきえ釣り、第一田之浦吹上、本田之浦吹上で8統。まだこ釣り、児島、他5組合で220

統。児島他4組合で34統。第一田之浦吹上他4組合で16統。児島他5組合で69統でございます。

続きまして、8ページをお願いします。西部地区、倉敷市玉島以西の関係組合でございます。小型機船底びき網、黒崎連島、寄島町、大島美の浜、笠岡市で217統。さわら流しさし網、黒崎連島、寄島町、大島美の浜で18統。かに建網、黒崎連島、笠岡市で6統。こち・げた建網、寄島町、笠岡市で6統。まきえ釣り、笠岡市6統。まながつお流しさし網、笠岡市、大島美の浜、寄島町で5統。黒崎連島1統でございます。

以上が岡山海区から香川海区への入漁希望でございます。入漁希望数、組合内訳、漁業時期、操業区域、いずれも今年度と同様となっております。

続きまして、13ページをお願いします。13ページから15ページまでが小豆島北部海面における小型機船底びき網漁業の入漁協定書の案でございます。この協定は2年毎に更新しており、今年が更新の年にあたります。内容については従来と変更なく、有効期限は、令和7年4月1日から2年間としており、香川県側、岡山県側の双方で、従来どおりの内容で更新することについて異存等はございませんでした。本日、ご承認いただけたら、本日付で協定を締結させていただきます。

岡山海区からの説明は以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

#### **井本議長（岡山海区）**

続きまして香川海区から説明をお願いします。

#### **小林書記（香川海区）**

香川海区事務局の小林でございます。お手元の資料9ページ目をお願いいたします。香川海区から岡山海区への入漁内訳でございます。表の左の方から、地区名、漁業種類、統数、組合別内訳、漁業時期、操業区域、令和6年度許可の実績、備考となっております。上から順に地区別の漁業種類毎の希望統数を中心に読み上げさせていただきます。

まず、東部地区でございますが、小型機船底びき網が土庄中央漁協他で合計141統でございます。さわら流網が土庄中央漁協4統、香西漁協3統、まながつお流網が香西漁協3統でございます。その下、中部地区に移ります。はえなわが与島漁協7統と70統でございます。それから、小型機船底びき網が与島漁協及び本島漁協で58統。与島漁協18統、高松市瀬戸内漁協で112統、坂出市漁協他で合計164統でございます。

続きまして、10ページ目をお願いいたします。中部地区の続きでございます。たいらぎ潜水器35統、みるくい・なみがい潜水器ですが、こちらは備讃瀬戸たいらぎ・みるくい潜水器漁業同業組合で決定した統数となっております。この2つの潜水器漁業につきましては、地元関係漁協間で調整が成立したものとなっております。これにつきましては資料の11ページ、12ページをご覧ください。こちらに令和6年度の実績を付けてございます。まず、たいらぎ潜水器につきましては、11ページ目の上段で令和6年度の実績は2統でございます。それから12ページのみるくい・なみがい潜水器についま

しては、令和6年度の実績は3統となっております。

それでは資料の10ページの方に戻っていただき、続きましてまきえ釣りでございます。与島漁協が5統、7統、1統となっております。さわら流網は、与島漁協、宇多津漁協、本島漁協、中讃西部漁協、多度津町高見漁協で合計19統。多度津町高見漁協で4統となっております。続きましてまながつお流網が、坂出市漁協、与島漁協、宇多津漁協、中讃西部漁協、多度津町高見漁協で46統でございます。西部地区に移ります。さわら流網が三豊市漁協2統と観音寺漁協6統。点火いさがり本島漁協4統。小型機船底びき網が三豊市漁協、詫間漁協、観音寺漁協、伊吹漁協で合計78統でございます。

令和7年度の入漁希望は漁業種類、統数、漁業時期、操業区域ともに令和6年度と同様となっております。以上が香川海区から岡山海区への入漁希望でございます。御審議の程、よろしくお願いいたします。

**井本議長（岡山海区）**

ただ今、両海区の事務局から令和7年度の入漁希望について説明がございましたが、御意見や御質問がありましたらお願いいたします。

**委員一同**

（意見なし。）

**井本議長（岡山海区）**

御意見がないようですので、まとめに入らせていただきます。「令和7年度における各種漁業の入会調整について」は原案どおり承認することによろしいか。

**委員一同**

異議なし。

**井本議長（岡山海区）**

ありがとうございました。異議なしと認め、そのように決定したいと思います。

次に「その他」でございますが、何かございませんか。

**森委員（香川海区）**

最近、小学生や小さなお子さんが海域の掃除を3ヶ月に1回やっております。私も毎月1回はプラスチックごみの回収に行っていますが、漁業用ロープの切れ端、流された網、養殖資材の発砲スチロールの割れたもの、黒い尺玉などが多く流れてきております。漁業者自身が流さないように常日頃から気を付けて、海を守っていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

**井本議長（岡山海区）**

分かりました。他にありませんか。

**委員一同**

（意見なし。）

**井本議長（岡山海区）**

他にないようですので、これで第64回岡山・香川連合海区漁業調整委員会を閉会させていただきます。御協力ありがとうございました。

（終了時刻：午後2時29分）

上記のとおり議事の顛末を記し、  
事実と相違ないことを証する。

令和7年2月17日（月）

議長

井 本 瀧 雄

議事録署名委員

豊 田 安 彦

議事録署名委員

森 勝 喜